

## 目標達成計画

作成日：平成 22 年 3 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	基本情報、アセスメントの記録が明確でない。	情報共有が明確に可視化できるようにする。	・アセスメントの書式の変更 ・入居するにあたり今までの生活状況、なじみある人や場所、家族構成など詳しく明記した基本情報表を作成する。	3ヶ月
2	33	重度化、終末期における、グループホーム光の子としての支援(出来る事と出来ない事)が明確にされていない。	グループホーム光の子としての支援(出来る事と出来ない事)を明確にする。	家族と個別に話し合いを行い、病院との連携も含めた支援を決定し文章化する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。